高松市立川添小学校 体力向上プラン

【学校教育目標】

豊かな感性と知性をもち、心身ともにたくましい児童を育てる。 めざす讃岐っ子 ~よく考える子 やさしい子 たくましい子~

【本校の課題】

- ○多くの学年で、男女とも、ほぼ全種目で、県・全国平均を下回っている。
- 〇体力向上に関する取り組みが学校全体で上手く機能しなかったため、体力の向上や外遊び をする児童が増加しなかった。

【現状】

休み時間等には,主に低学年の子どもたちが外で遊ぶことが多く、高学年が外で遊ぶ姿は、 あまり見られていない。鬼遊び,遊具遊びが多く、一部ではボール遊びをしている。

体育の授業においては、担任ごとに学習内容を設定して授業を行っているが、全校で中心となる運動課題を設定していないので、全校的な取り組みができていない。

【取組み】

縦割り班「ふれあい活動」の活用

月2回のふれあい活動で,長縄跳びによる8の字跳びに取り組む。ふれあい班の11~12人グループごとに上級生が下級生に跳び方を教えながら実施いていく。

クラスマッチを設定し意欲付け

これまでの運動会でのクラスマッチに加えて、各学年で種目や内容を設定した水泳・なわとび・ボール運動のクラスマッチを行う。

パワーアップカードによる自主的 な運動の推進

5月に実施した新体力テストの結果や ふだんの運動経験から、児童一人ひとりが 自分に応じた運動を選択し、自主的に運動 に取り組めるようにする 朝の活動に全校生で運動に取り組む 朝の活動で、各学年ごとに運動に取り組

が機会をつくり、子どもたちに体の動かし 方を知る機会、運動をしようとするきっか けつくりとしている。

また、教員での運動に対する意識をもって体育活動に取り組んでもらうことをねらいとしている。

【目標】

自分の運動能力を知ることや運動への楽しさを知ることで、自分から運動をしようとする態度を育てる。